

(事業所名) 工賃向上計画 (令和3年～令和5年)

1. 事業所の概要

法人名	社会福祉法人 さん・さん福祉会	法人代表者名	井浪典子
事業所名	さん・さん岐阜	施設長名	角田尚世
サービス種類等 (該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型事業所 <input type="checkbox"/> 就労継続支援B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護事業所 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター		
住 所	【事業所】 ・〒500- 8262 岐阜県岐阜市茜部本郷 一丁目4番地1 ・TEL：058-274-1533 ・FAX：058-274-1633 ・E-mail：gifu@sansangarden.org ・担当者名：角田尚世 【法人本部】 ・〒500- 8262 岐阜県岐阜市茜部本郷 一丁目4番地1 ・TEL：058-274-1533 ・FAX：058-274-1633 ・E-mail：gifu@sansangarden.org ・担当者名：角田尚世		
定員数 (令和3年4月)	10名	現員数 (令和3年4月)	10名

<p>施設の特徴</p>	<p>利用者一人ひとりの適正や能力に合わせて作業内容や取組む時間を工夫しています。利用者の年齢は10～60歳代で男女比は5：5です。</p> <p>利用者の自立に向け「自分のことは自分で行う」を目標にエプロンやユニフォームの洗濯等も自分たちで行います。</p> <p>利用者の笑顔を大切にしており、作業時間外でもコミュニケーションを大切にしています。</p>
<p>主要作業の内容</p>	<p>(自主製品の場合、具体的な品目まで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫茶店(接客、調理、盛り付け、洗い物、清掃など) ・食品加工(パン、クッキー、シフォンケーキ、ジャム、みたらし団子、カスタードクリーム) ・販売(野菜、加工食品) ・農耕作業(野菜・ハーブの栽培、花の手入れ)

平均工賃 (円)	17,592	18800	20000	21200
【A/B】				

※目標工賃を「月額」とする場合

対象年度の各月の工賃支払対象者の総数を記載する。

(例：50人定員で、工賃支払対象者が、4月45人、5月50人、6月48人、7月50人、8月50人、9月50人、10月49人、11月50人、12月45人、1月47人、2月50人、3月50人の場合は、
 $45+50+48+50+50+50+49+50+45+47+50+50=584$ 人となる。)

※目標工賃を「時間額」とする場合

対象年度の各日の各時間の工賃支払対象者の延べ人数を算出し、全ての日の延べ人数の合計を記載する。

(例：50人定員で、ある1日の工賃支払対象者延べ人数が225人、次の日は230人・・・年間245日開所の全ての日を合計すると55,125人となる。)

3. 工賃向上への取組方針

<p>これまでの目標工賃の 達成状況に対する 評価・課題・分析</p>	<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <p>常連客(近隣住民や近隣の会社従業員)が多く、美味しいと好評であり、店舗だけではなく、バザーやマルシェに出店し売上を伸ばしてきたが、令和2年度は新型コロナの影響を受け売り上げが落ちた。</p> <p>しかし、利用者の頑張りは認め、令和3年4月分より工賃は上げた。今年度は、工賃を上げた分、コロナ禍でも収益を獲得したい。</p> <p>(課題の分析)</p> <p>商品開発の技術・知識、販路拡大、利用者・職員の技術力の向上 営業技術</p>
---	---

<p>取 組 方 針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発と、商品の品質向上を目指し、販売数を伸ばす。 ・利用者ひとりひとりに合った仕事を見つけ、やる気や生きがいを作る。 ・利用者の技術力を上げ、生産力を上げる。
<p>各年度に 取り組む具体的な 方 策</p>	<p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客層に合ったパンや焼き菓子の商品開発を行い、販売数を伸ばす。 ・チラシを新聞折り込みし、宣伝を行う。 ・農耕技術の向上。 ・利用者ひとりひとりに合った仕事のマッチング、又は仕事の創設。
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更なる商品開発。 ・農耕技術の向上。 ・宣伝方法の多様化。現在のチラシに加え新しい宣伝方法を加える。 ・利用者ひとりひとりに合った仕事のマッチング、又は仕事の創設。
	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付加価値の付いた商品の開発。 ・農耕技術の向上と農耕場の整備・充実。 ・宣伝方法の多様化。現在のチラシに加え新しい宣伝方法を加える。 ・利用者ひとりひとりに合った仕事のマッチング、又は仕事の創設。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分		自主製品	
具体的作業名		喫茶店業務、パン・菓子製造販売、農 耕作業	
作業内容、特徴		<p>(作業内容)</p> <p>喫茶店業務(接客、調理、盛り付け、 洗い物、清掃など)</p> <p>パン・菓子製造販売 (喫茶店内パ ン・菓子コーナーにて販売)</p> <p>農耕作業(栽培した野菜は、喫茶店メ ニューや施設の昼食の材料として使 用)</p> <p>(特徴)</p> <p>利用者が販売や加工に直接携わること で、お客様の声が届き、喜びを感じて もらっている。</p>	
年間売上額	4,007,910円	従事する利用者人 数	10人/月
現状分析 ・ 課題		<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <p>常連客(近隣住民や近隣の会社従業員) が多く、美味しいと好評。 店舗だけではなく、バザーやマルシェ に出店し売上を伸ばしてきた。</p> <p>(課題の分析)</p> <p>コロナ感染症の影響により、ここ1年 間バザーやマルシェに出店できず売上 が伸び悩んでいる。</p> <p>また、喫茶店の常連客は会社員も多 かった為、コロナ感染症の影響により 勤務形態が変わり来客数が減ってい る。</p>	

<p>課題を踏まえた 目標・方針</p>	<p>(課題を踏まえて令和5年度までに目指す姿)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客層に合ったパンや焼き菓子の商品開発を行い、販売数を伸ばす。 ・新聞折り込みにてチラシ配布をして施設の宣伝を行う。 ・清掃活動などの地域貢献を行うことで、施設の認知度を上げ、住民の理解を獲得して喫茶店の客を増やす。 <p>上記の方法で売り上げを伸ばし、工賃向上を目指す。</p>
<p>目標達成に向けた方針・ 具体的取組</p>	<p>(令和3年度到達目標)</p> <p>喫茶店、パン・菓子販売についてコロナ禍前の客数、売上高に戻す。 農耕班の技術力向上。</p> <p>(方針・具体的な取組)</p> <p>商品の開発、販路の拡大、新たな客層の獲得、施設の認知度向上、利用者と職員の技術力向上</p> <hr/> <p>(令和4年度到達目標)</p> <p>喫茶店、パン・菓子販売の売上アップと農耕班の収益獲得</p> <p>(方針・具体的な取組)</p> <p>商品の開発、販路の拡大、新たな客層の獲得、施設の認知度向上、利用者と職員の技術力向上</p>

(令和5年度到達目標)

喫茶店、パン・菓子販売の売り上げアップと共に農作物販売が主戦力になる。

付加価値の付いた商品を開発し、販売する。

(方針・具体的な取組)

商品の開発、販路の拡大、新たな客層の獲得、施設の認知度向上、利用者と職員の技術力向上

※主要作業について、表を増やして記載

【関係資料】

- ・ 施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・ 工賃向上計画の内容を説明する補足資料（収支決算書等、必要に応じて添付）